アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.110/2016 年 3 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第110号をお届けします。

【1】AWAP2016開催報告

アンテナ伝搬技術に関する国際ワークショップ(WS)である、 2016 Asian Workshop on Antennas and Propagation (AWAP2016) が、AP研第二種研究会として1/27～29に韓国プサンで開催されました。参加者は53名(日本16名、韓国32名、タイ4名、台湾1名)でした。プレナリートークとして、福井大学の堀俊和先生によるメタサーフェスに関する興味深いご講演が行われました。他にも17件の招待講演および16件の一般講演が行われています。また、このWSのBest Paper AWARDを埼玉大学木村雄一先生が受賞されました。本WSの準備や運営にご尽力いただきましたAP研国際委員会の皆様に感謝いたします。来年のAWAP2017は日本開催であり、場所は札幌が予定されています。皆様の積極的なご投稿を期待します。

陳 強 AWAP2016 General Co-Chair

堀 俊和 先生

AWAP2016参加者

【2】アンテナ・伝搬における設計・解析手法ワークショップ「アンテナ伝搬基礎講座(第12回)」開催案内

今年もアンテナ・伝搬基礎講座を開催します!! 電磁気学やアンテナ、伝送線路、電波伝搬の基礎を効率的に学習する良い機会です。これから研究を始める学生さんや、アンテナ・伝搬の技術を基礎から学びたいとお考えの皆さんに非常に適した内容となっています。詳細はAP研HPをご参照下さい。

【日時】 2016/4/27(水)・28(木) 9:30～17:00
【会場】 横浜国立大学
【内容】 電磁気学の基礎、伝送線路の基礎、アンテナの基礎、基礎的伝搬と移動伝搬の基礎
【参加費】[一般] 会員:10,000円 非会員:12,000円 [学生] 会員:2,500円 非会員:3,500円
【受講申込受付期間】 2016/4/1(金)～4/15(金)
【受講申込方法】AP研HPからお申し込み下さい http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
【問合先】総務担当幹事 広川二郎(東工大) E-mail:jiro@antenna.ee.titech.ac.jp

【3】英文論文誌B小特集のご案内

第五世代移動通信システムに向けた研究開発が進められています。また、多種多様なデバイスとの通信など、新しい形態の通信やアプリケーションの開発も盛んです。このような状況に際して、アンテナ・伝搬にも新しい技術が求められています。これらの領域の最新の研究成果を中心として、広くAP分野の論文を募集する英文論文誌の小特集が企画され、論文が募集されています。皆様の積極的なご投稿を期待します。

【小特集タイトル】 Special Section on Antenna and Propagation Technologies Contributing to Realization of Next Generation Wireless Systems

【発行年月】 2017年2月号

【投稿締切】 2016/5/20(金) [厳守]

【判定通知】(予定) 第一回判定:2016年7月　最終判定:2016年10月

【CFP】 http://www.ieice.org/eng/s_issue/cfp/2017_2EB.pdf

【問合先】 小特集編集幹事 本間尚樹(岩手大)　E-mail:ap2017ss_ed@mail.ieice.org

【4】今後のAP研開催案内

2016年4月AP研は21(木)・22(金)に愛知県の中部大学工学部にて開催します。現地世話人の中部大学の常川光一先生によるチュートリアル講演と見学会が予定されています。5月は19(木)・20(金)に神戸大学工学部、6月は9(木)に機械振興会館にて開催します。それぞれ詳細についてはAP研HPをご参照下さい。AP研の発表申込は、通常開催月の2か月前の10日が締切となっています。ご投稿をお待ちしております。

【5】技報電子化・研究会参加有料化トライアル(再掲)

先月号でお知らせしましたが、AP研では4月より通ソの新しい研究会運営トライアルに沿った運営を開始します。トライアルの詳細については、AP研トップページのWhat's New!に説明ページへのリンクがありますのでご参照下さい。年間登録などの受付は3月以降にシステムが運用開始される予定です。開始されましたら今後このお知らせなどでもお伝え致します。AP研への年間登録をよろしくお願い致します!!

【6】副委員長の戯言

2016/1/28のGoogleトップの画像を見られましたか？ Googleトップの画像をDoodleと呼ぶそうです。DoodleはもちろんGoogleにひっかけられてる訳ですが、この単語には「いたずら書き」という意味があるんですって。さて、1/28のDoodleは八木アンテナがモチーフであり、八木秀次先生の生誕130周年を祝うものでした。見逃された方は「doodle yagi」などで検索して下さい。過去のDoodleも検索可能で、APに近いところとしては、ベル、モールス、テスラ、ヘルツ、ボルタ、などの生誕を祝うDoodleが見つかりました。さらに探したらポポフ(ロシア)の無線通信の発明が出てきました。前述の電気関連研究者のDoodleは世界中で見られたようですが、ポポフのDoodleはロシアなど限定だったみたいです。日本や欧米では無線通信の始まりと言えばマルコーニを連想することが多いと思いますが、実験はポポフが先んじたそうで、ロシアではポポフが無線通信を発明したとされる5/7がラジオの日なんだそうです。ちなみにマルコーニのDoodleは見つかりませんでした。

八木アンテナのDoodleには以下のような説明が付けられています。「八木アンテナは八木秀次と宇田新太郎により共同で開発された。このアンテナのおかげで特定の方向から到来する電波をより強く受信することができる。このアンテナは今や世界中の何百万もの家屋でラジオやテレビの受信に使われている。窓から外を眺めれば近所の屋根の上にこのアンテナがすぐみつかるだろう。」(原文は英語・岩井訳・一部改編) ところで、このDoodleはケーブルテレビが普及するアメリカなどでは使われなかったらしく、ここにもお国柄がみえます。

なお、上記八木アンテナのDoodle画像をみると、アンテナの方向が揃ってないように見えます。ちょっと説明文と矛盾してるんでは？ というような細かい感想をもつのはAPの人だけ?

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　岩井誠人(同志社大)
E-mail:ap_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)
AP-NET:AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて
AP研HP:http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives:http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/